



国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所
令和3年8月11日 19時45分 発表

【防災情報】青森河川国道事務所 大雨による防災情報(第11報)

青森河川国道事務所では大雨のため、8月9日19時20分から災害対策にあたっています。
上北地区に災害対策用機械(排水ポンプ車)を追加派遣し排水能力を増強します。

1. 青森河川国道事務所の体制

8月9日	19時20分	災害対策支部「注意体制」設置	
	23時50分	災害対策支部「警戒体制」に移行	
8月10日	10時40分	災害対策支援支部「警戒体制」設置	継続
	18時20分	災害対策支部「警戒体制」解除	

2. 対応状況

1) ヘリコプターによる被災状況調査

8月11日 14時30分
天候不良により調査中止。今後の調査については未定。

2) 国道279号小赤川橋(落橋箇所)の調査

8月11日 12時10分 現地調査開始
14時45分 現地調査終了
8月12日以降も調査や支援を継続し、TEC-FORCE 隊員(高度技術指導班)を派遣します。
また、青森県の要請を受けて、国土交通省所有の仮橋設置を前提に具体的調査・検討を進めます。

3) 災害対策現地情報連絡員(リエゾン)派遣

青森県庁	3名	8月10日	10時40分	出発
			11時00分	作業開始
		8月11日	8時30分	作業開始
		8月12日	8時30分	作業開始予定
むつ市	2名	8月12日	8時30分	作業開始予定
風間浦村	2名	8月12日	11時30分	作業開始予定

※緊急災害対策派遣隊(テックフォース: Technical Emergency Control FORCE)とは国土交通省の職員が被災現場に出向き、被災状況調査、災害対応についての技術的助言、災害対策用機械による応急復旧等について支援するために派遣する組織です。
※リエゾンとは、災害時に的確かつ迅速な災害対応支援を実施するために、積極的な情報収集及び提供を行うため、東北地方整備局職員を自治体の災害対策本部に対し職員を派遣するものです。

4) 災害対策用機械派遣

上北郡東北町からの要請により排水ポンプ車を派遣し排水作業を実施中です。

排水機能強化を図るため1台の追加派遣を行い、岩手河川国道事務所配備の排水ポンプ車と合わせて計3台の態勢で排水を行います。

また、夜間作業となることから照明車の派遣を行います。

河川名	箇所	被災種類	状況
高瀬川	青森県上北郡東北町間手場	内水排除	①排水ポンプ車 1台(青森) 8月11日 12:50 排水開始 (排水中) ②排水ポンプ車 1台(青森) 8月11日 19:30 排水開始 ③排水ポンプ車 1台(岩手) 8月11日 15:00 派遣指示 ④照明車 1台(青森) 8月11日 18:30 稼働開始

3. その他

道路情報は、インターネット上でも見ることができます。

青森河川国道事務所 <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/disaster/disdoc.htm>

なお、道路の異状を発見した場合は、下記にご連絡下さい。

道路緊急ダイヤル #9910

〈発表記者会：青森県政記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央三丁目20-38

TEL 017-734-4521 (代表)

副所長(道路) 小笠原清 (内線205)

防災課長 村元秀幸 (内線281)